

Hokkaido Utatabiza

北海道歌旅座 ザ★コンサート2022

2009年に旗揚げした北海道歌旅座
昭和の流行歌にフォークソング
家族・故郷・希望がテーマのオリジナル曲
重ねた日々を歌に変え、公演数は1300回
札幌からニッポン全国、あなたの住む街へ
音楽の感動を手渡しでお届けいたします

うた・ピアノ
吉田淳子

ヴァイオリン
高杉奈梨子

コーラス・伴奏
ザ・サーモンズ

1月28日(金) 開場 13:30
開演 14:00
かつらぎ総合文化会館
AVホール
かつらぎ町丁ノ町2454

前売 1500円 当日 2000円

チケット販売

かつらぎ総合文化会館

チケットぴあ

pia.jp/t
0570-02-9999

Pコード 188-069



お近くのセブンイレブンでもご購入できます

主催=(株)ディーエムジェイ かつらぎ総合文化会館…0736-22-0303

北海道
歌旅座

- マスクの着用、手洗い、消毒、咳エチケットにご協力ください。●咳、のどの痛み、だるさ、発熱など体調不良を感じる場合はご来場をお控えください。
- 感染症の拡大防止のため、公演が中止・変更になる場合があります。●ソーシャルディスタンスを確保した座席配置となります。
- 北海道歌旅座は、全員がワクチン接種を完了しています。●最新情報は北海道歌旅座のフェイスブックをご覧ください(右のQRコードからアクセスできます)。
- [全国共通コンサート入場券]をご利用する場合は、北海道歌旅座まで事前にご予約ください(011-623-6680/info@dmj.fm)。



「友のまち」をめざして

札幌市を拠点に、歌の種を直接手渡しする旅を続ける一座、それが北海道歌旅座です。

旅の始まりは2009年2月26日。

10曲にも満たないレパートリーを携えてステージに立ったのが、春まだ遠く雪深き街、北海道夕張市でした。

「どんな小さな会場でも電源と雨や雪をしるげる屋根さえあればステージを作れるのだから、北海道のすべての180市町村（現在は179）に、歌を届けようじゃないか」という熱い志を御旗に掲げた日でもあります。

当初、全道制覇は数年で達成できるものと目論んでおりました。いや、それがなかなかどうして、やはり北海道は広い!! 生まれ育ったこの土地の広大さを、歌旅座メンバーはあらためて実感している毎日。

すべての市町村での公演という目標には時間がかかりましたが、それでも着実に公演回数を重ね、そのステージを通して生まれた縁から、幾度も訪れる街がどれほど増えていったことか。そして、その縁は確実に人から人へと結びつき、新たな街へと広がり続け、今では北海道という枠を越えて、こうして日本全国の市町村に赴いて歌をお届けする旅が実現できるようになったのです。

歌旅座の公演には、三本の柱があります。

ひとつが、歌旅座オリジナルの楽曲たち。初めてお聴きになる方々にも吉田淳子が父と母を、そして故郷を深く詩う姿に必ず共感していただけると思っております。

つぎに挙げたいのがニッポンが輝いていた昭和の歌の数々。懐かしい歌謡曲や演歌・フォークソングまで、昭和の歌には当時の想い出を一緒に運んでくれる力強さがあります。吉田



淳子のヴォーカルと、高杉奈梨子のヴァイオリン・ザ・サーモンズのコーラスと伴奏。会場がひとつになって華やかな時間が生まれます。

最後の柱は、曲と共にステージに映し出される映像です。時代を思い起こさせる懐かしい光景や、北海道を中心とした美しく、時に雄々しい風景はステージを彩るもう一人の演者のようです。

これら三本の柱を織り交ぜて今日も北海道歌旅座の公演はどこかの街で幕を開けます。

歌旅座にとつての初めましての街は、その公演を終えると友の街へと変わります。久しぶりの街では旧交を温め、幾度も訪れると、そこは親友の街と言えるでしょう。

そうしていつしか、日本全国が大切な友の街となるよう、『ニッポン全国市町村公演』と銘打って、これからも旅を続けていくのです。

この文を読んでくださった貴方にも、どうか歌の種が届きますように……。

作詞家 **北村うさぎ**

出演 北海道歌旅座



ヨシダ・ジュンコ
吉田淳子 (JUNCO)
歌・ピアノ・作詞・作曲
北海道浜益村（現・石狩市）生まれ。06年、北海道の音楽祭でグランプリ受賞。歌旅座の結成を導き、09年に「北海道180市町村公演」、後の「ニッポン全国市町村公演」をスタート。一座の看板シンガーとして活躍中。アジア13か国の歌手が集結した〈タイ国王・在位63周年記念コンサート〉に唯一の日本代表として出演。



タカシギ・ナリコ
高杉奈梨子
ヴァイオリン
北海道札幌市生まれ。ヴァイオリン奏者として結成まもない歌旅座に加入。11年にクラシック音楽中心の演奏で『夜想曲（ノクターン）』でソロデビュー。続く『蘇州夜曲』では昭和の名曲を、3作目『海を見ていた午後』では荒井由実（ユーミン）をカバー、そして4作目『晩夏』を発表、いずれも高い評価を得ている。

ザ・サーモンズ

ケーゴ（コーラス・ギター） アリー（コーラス・ギター） 司会太郎（進行・コーラス・管楽器）



北海道歌旅座の新しい後援会スタイル

日本全国の人たちとつながる、**オンライン文通機能!**

公演の感想や地元のお知らせ。みんなに届けよう、**投稿機能!**

公演日程がわかる、動画を観る、歌旅座とみんなの**情報掲示板!**

みんなの広場

うたたび
THE CONNECTION

ザ・コネクション

会費はもちろん無料!
今すぐスマホでご参加できます!



または、インターネットで
<http://fb.com/utacone>を入力